

UNITED STATES
PATENT AND TRADEMARK OFFICE





国際知財司法シンポジウム2024: 米国特許商標庁(USPTO)特許審判部 (PTAB)

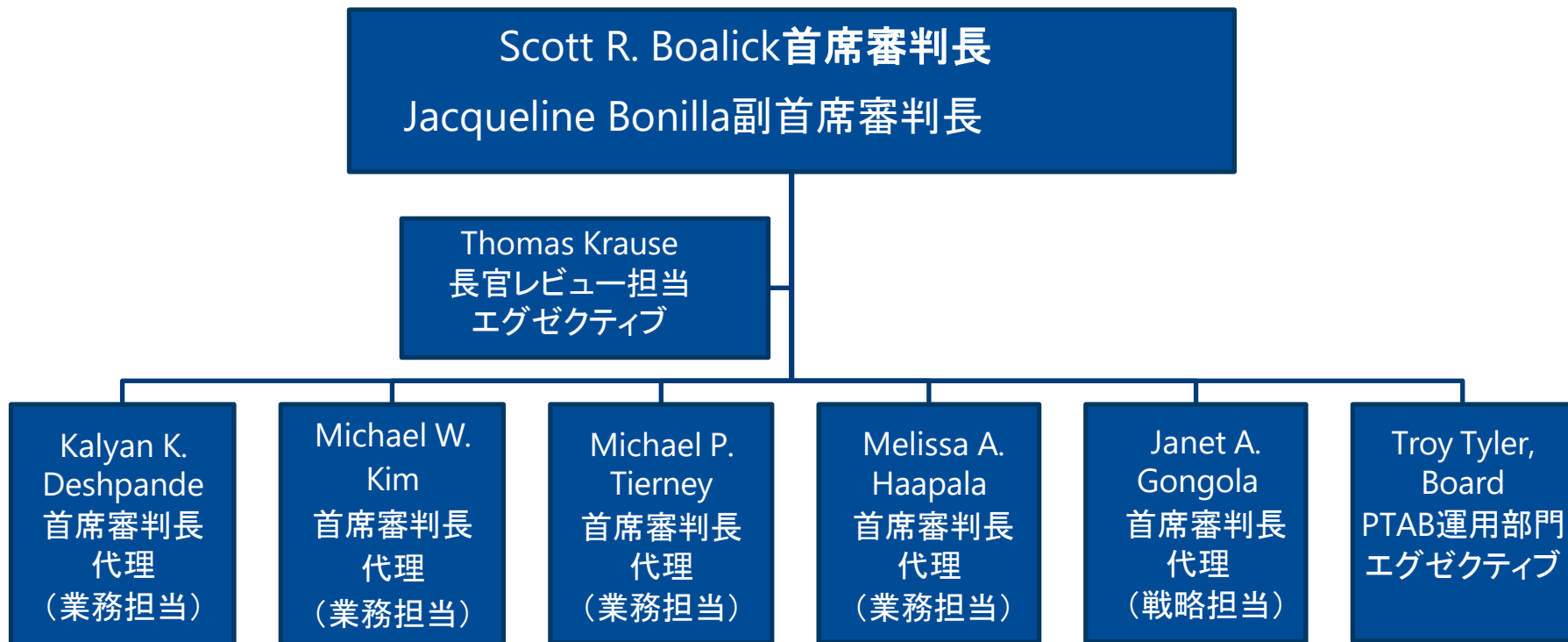
Scott Boalick 首席審判長



UNITED STATES
PATENT AND TRADEMARK OFFICE®

審判の最新動向

PTAB組織構造



特許審判部(PTAB)

職員数:約350名

ロークラーク

データ分析&プロセス
改善チーム

ITシステム&サービス
部門

米国特許弁護士

エグゼクティブ・
アシスタント

審判官

口頭審理
業務

合議体
関連業務

案件管理部門

行政管理チーム

パラリーガル業務

uspto®

2023年度PTAB案件数

- 請求件数 5,845件
 - 査定系審判 4,606件
 - AIA請願 1,239件
- 審決・決定 6,287件
 - 査定系審判 4,718件 ; 平均審理期間 11.9月
 - AIA審理開始についての決定 1,061件 ; 平均審理期間 2.7月
 - AIA最終書面決定(審決) 508件 ; 平均審理期間 11.9月



2023年度 口頭審理

- 口頭審理 868件
 - 公開音声配信請求数 405件
- 対面審理 264件
 - 査定系審判 132件
 - AIAレビュー審理 132件
- リモート審理 604件
 - 査定系審判 232件
 - AIAレビュー審理 372件

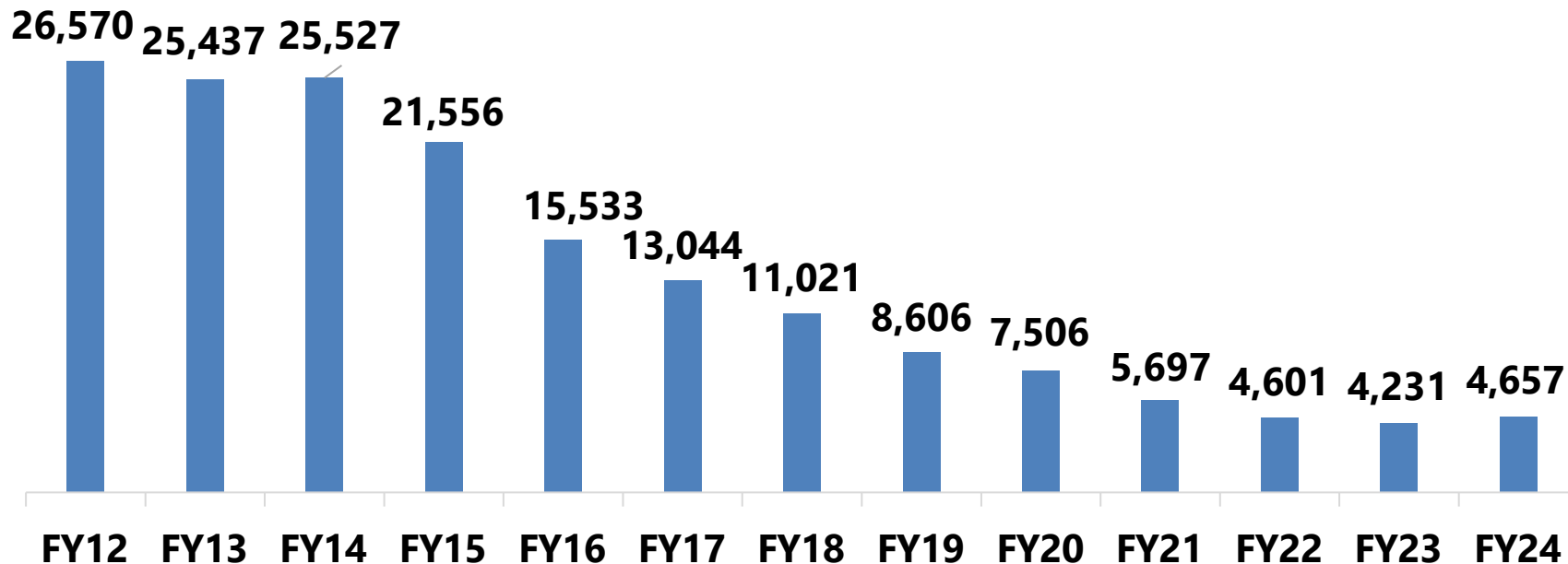


2012年9月30日～2024年7月31日

査定系審判及びインターフェアレンスの統計

係属中の不服申立事件 12年度～24年度

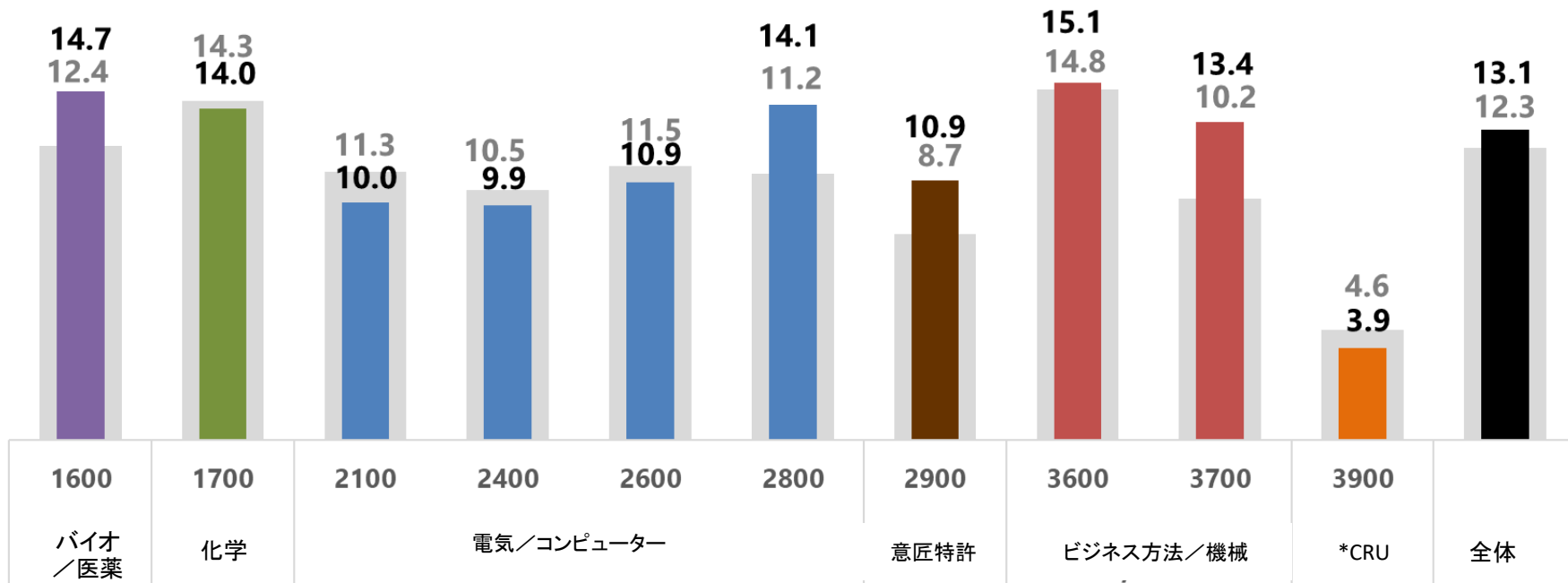
(2012年9月30日～2024年7月31日)



不服申立審理終結までの審理期間

(2023年5月～2023年7月の期間及び2024年5月～2024年7月の期間との比較)

■ 23年度 ■ 24年度



審理期間は、PTAB受領日から審理終結までの平均月数として計算。

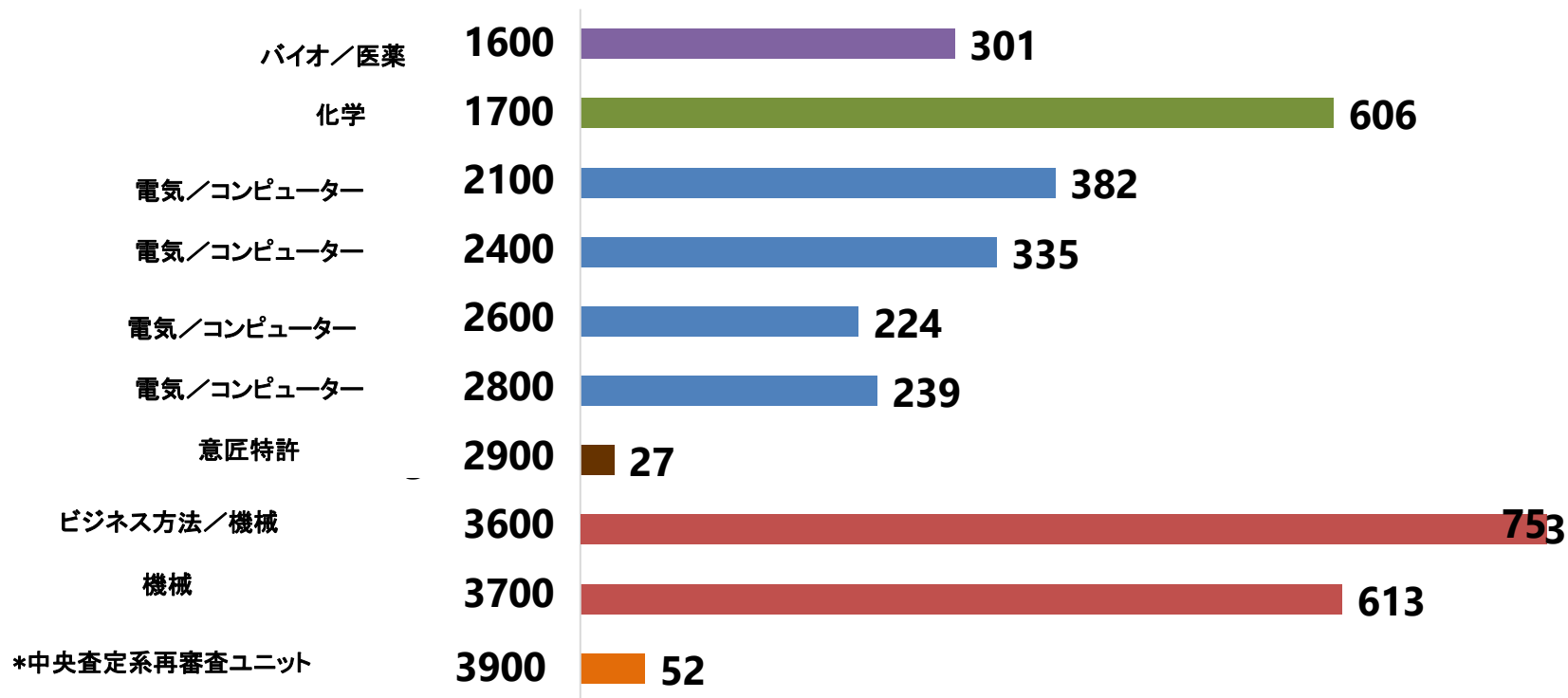
審理期間は、前年同期の3か月と比較して計算。

*CRU(中央査定系再審査ユニット)の審決には、全技術分野からの査定系再審査、当事者系再審査、補充審査レビュー、再発行が含まれる。



24年度不服申立受付件数

(2023年10月1日～2024年7月31日)

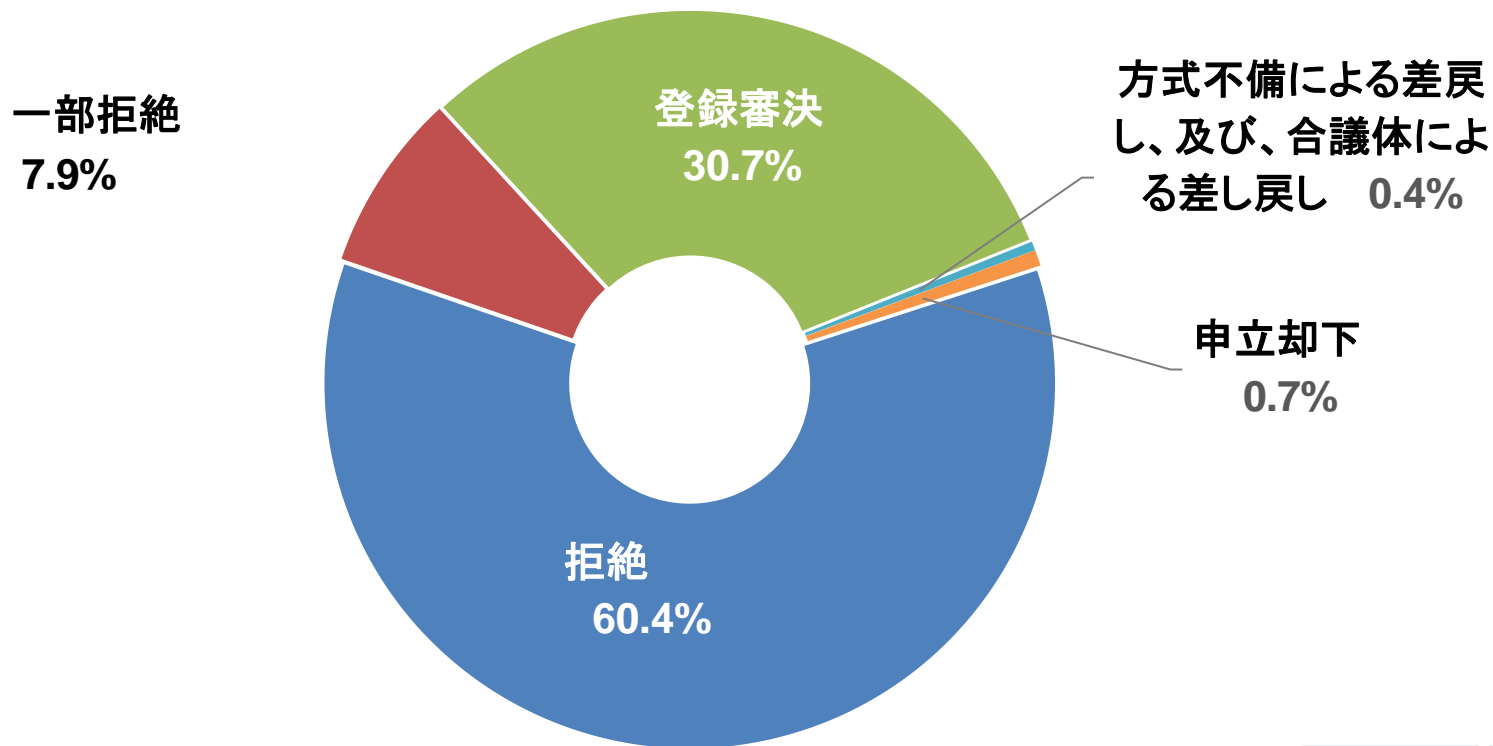


*中央査定系再審査ユニットには、全技術分野からの査定系再審査、当事者系再審査、補充審査レビュー、再発行が含まれる。



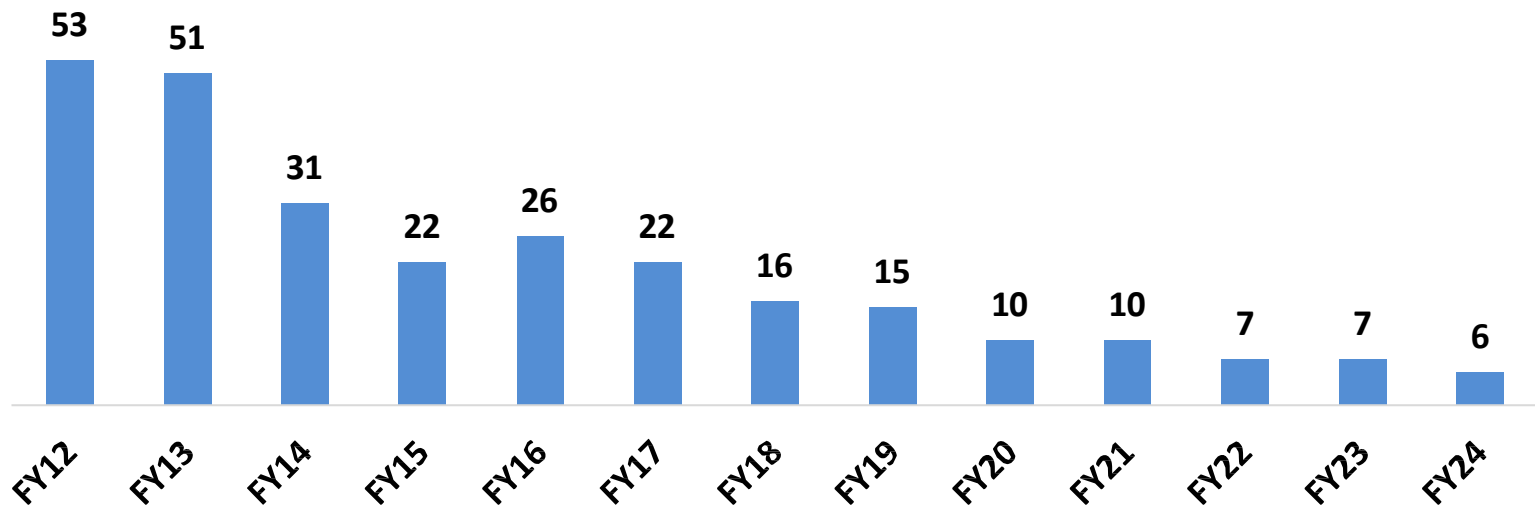
24年度不服申立結果

(2023年10月1日～2024年7月31日)



インターフェアレンスの件数の推移

(2012年9月30日～2024年7月31日)

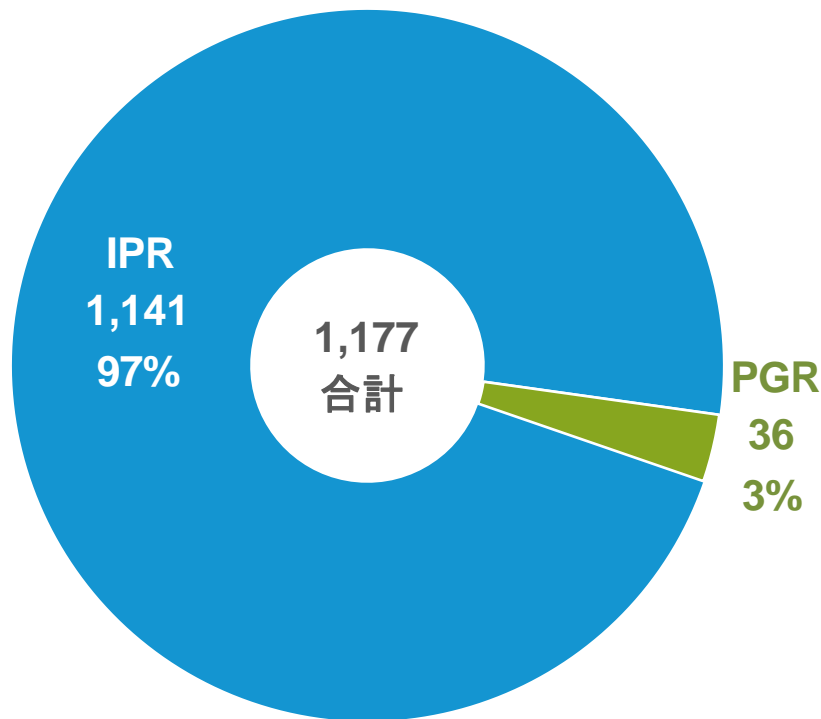


2012年9月30日 - 2024年8月31日

PTAB審判統計

審判の種類別請願件数

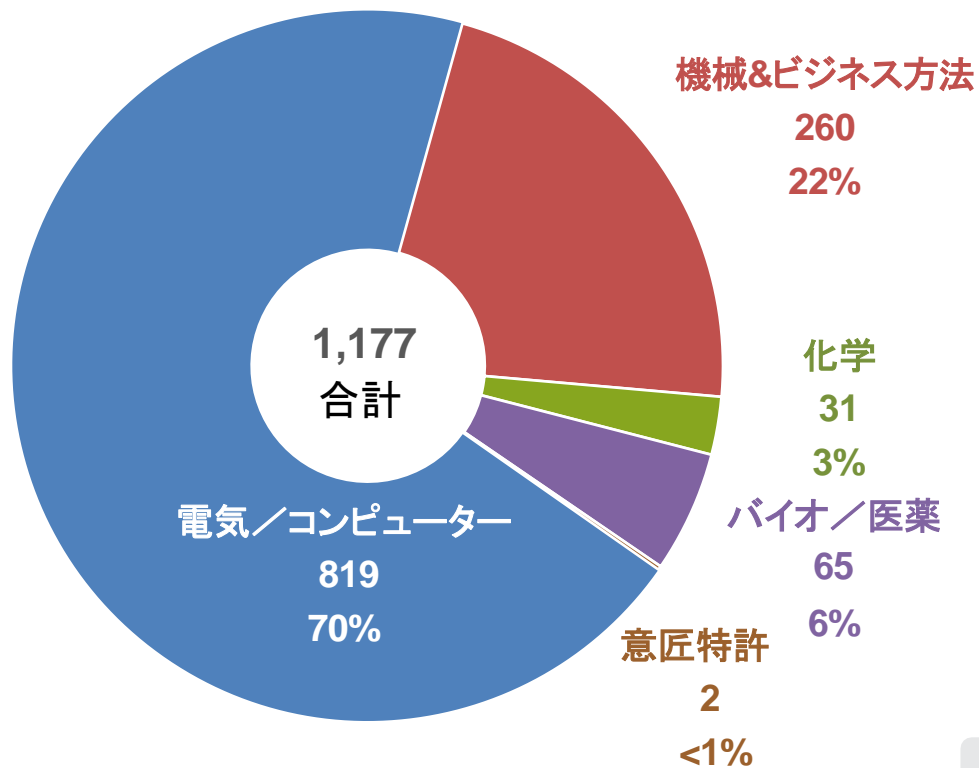
(24年度8月まで: 2023年10月1日～2024年8月31日)



審判の種類には、当事者系レビュー(IPR)、及び、付与後レビュー(PGR)が含まれる。

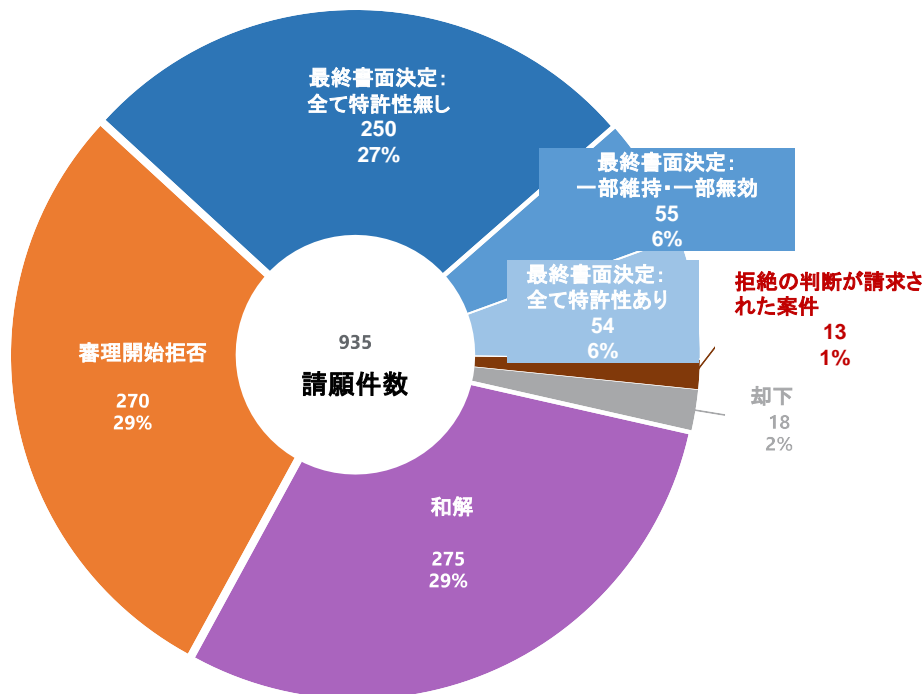
技術分野別請願件数

(24年度8月まで: 2023年10月1日～2024年8月31日)



請願毎の結果

(24年度第3四半期まで: 2023年10月1日～2024年6月30日)



最終書面決定(FWD)に記載の請求項の「特許性あり」又は「特許性なし」。
併合審理案件は除く。

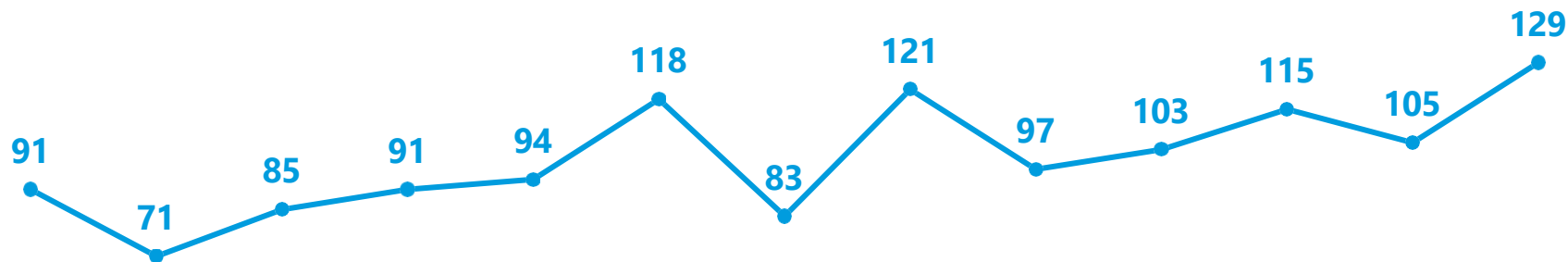


月別請願件数

(2024年8月及び直近12か月:2023年8月1日～2024年8月31日)

IPR

(24年度IPR 1,141件)



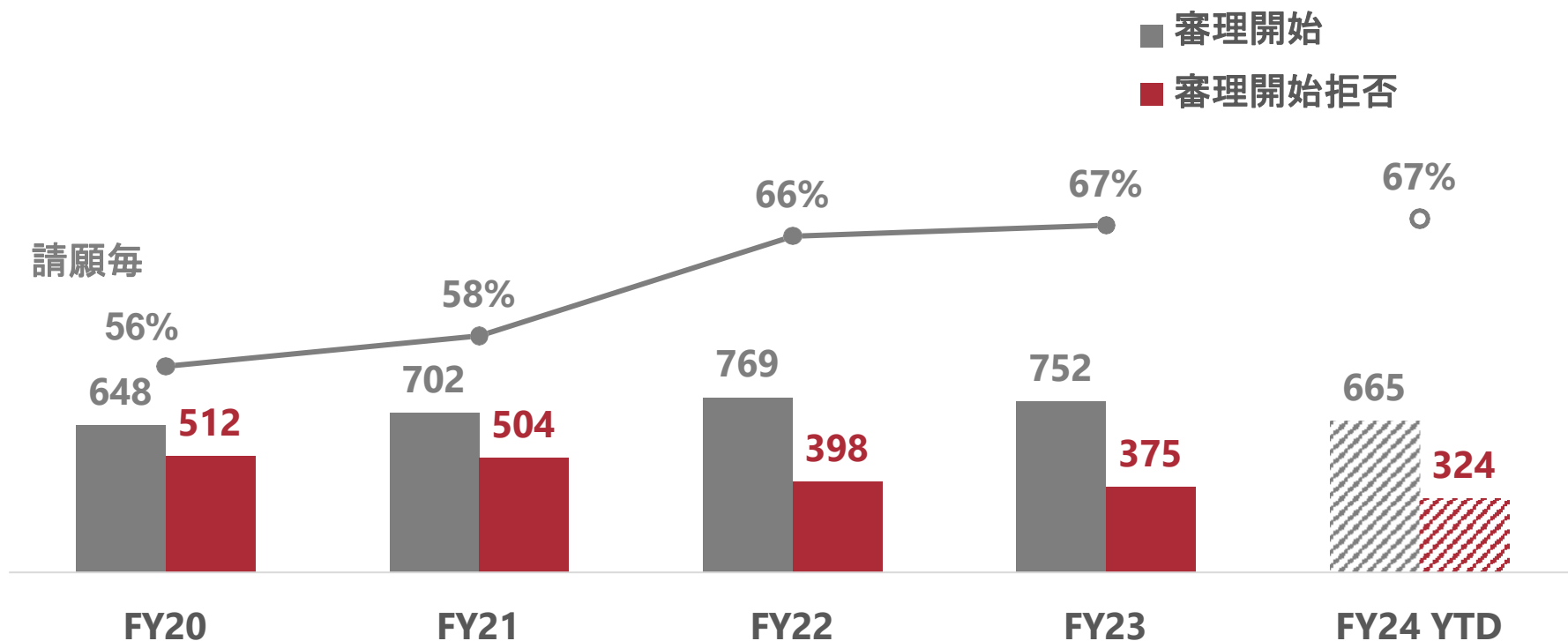
PG
R

(24年度 PGR 36件)



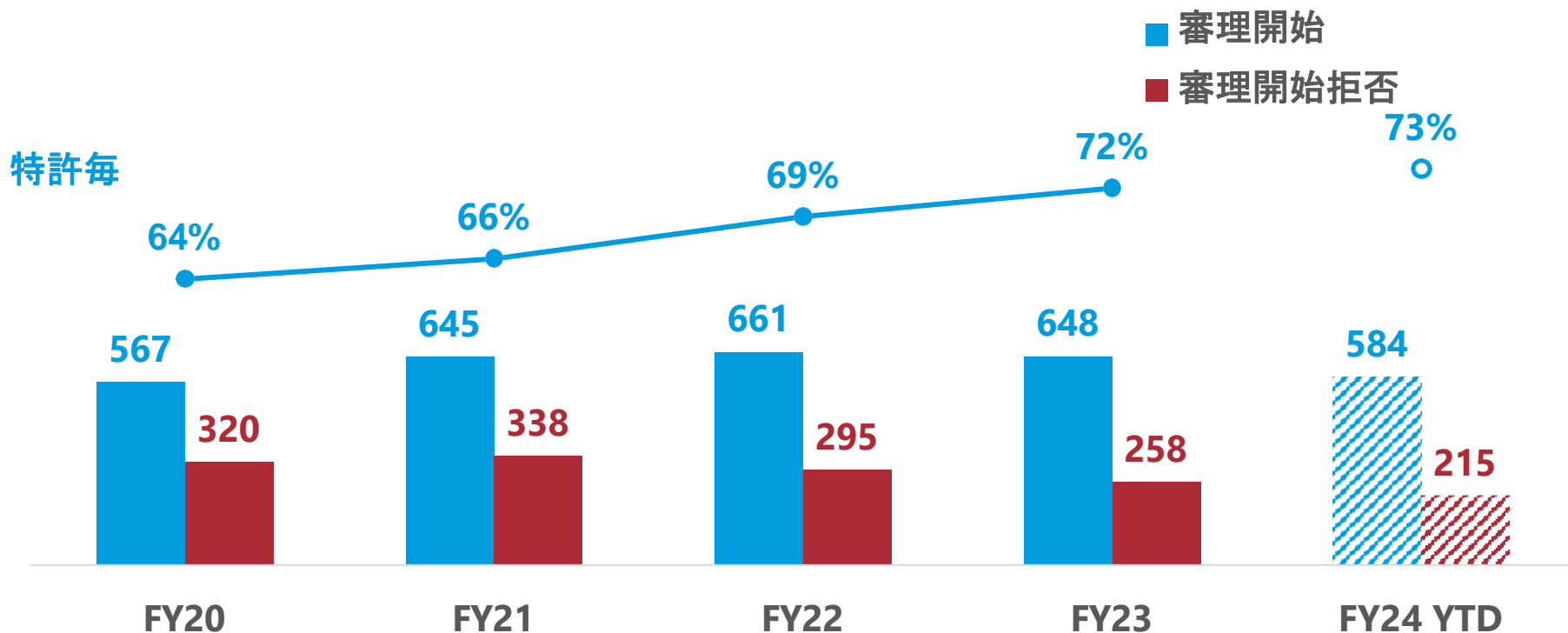
請願毎の審理開始率

(20年度～24年度8月：2019年10月1日～2024年8月31日)



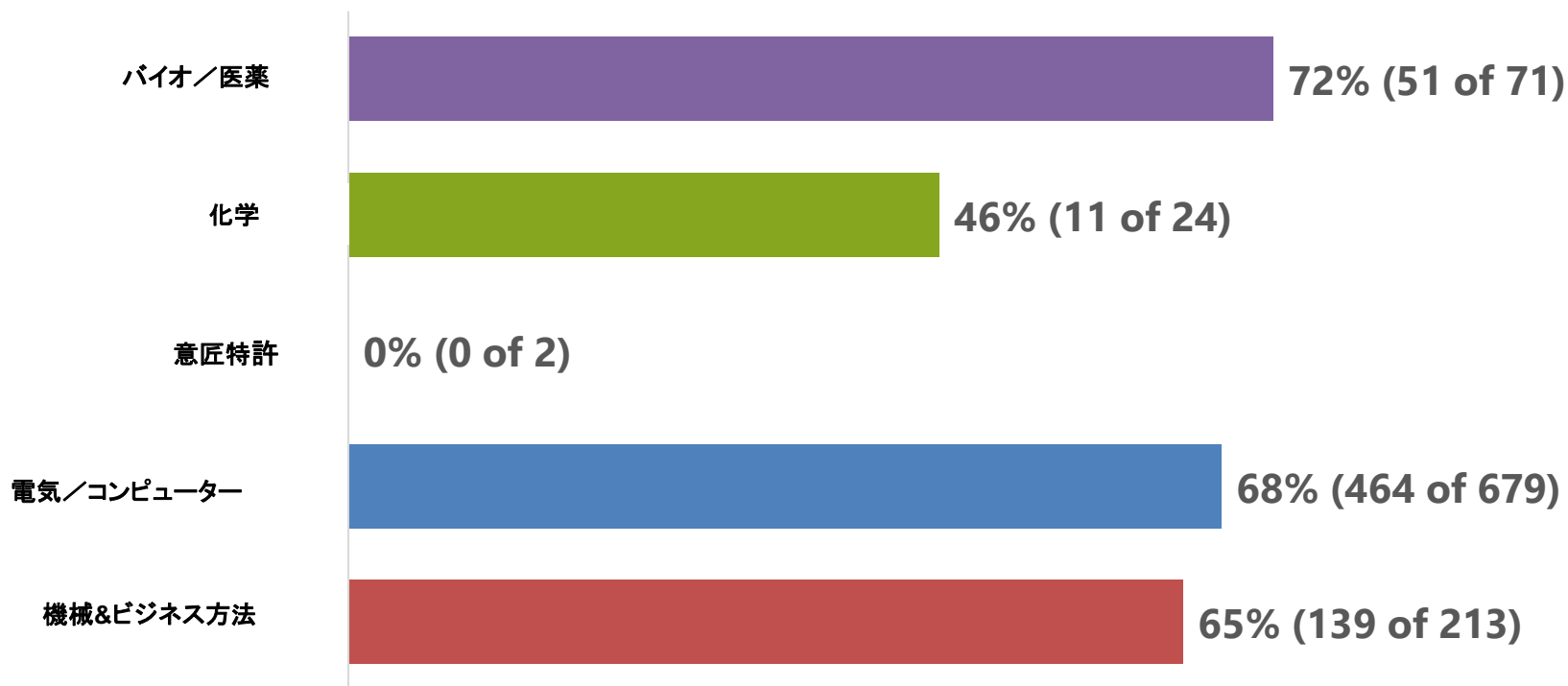
特許毎の審理開始率

(20年度～24年度8月：2019年10月1日～2024年8月31日)



技術分野別審理開始率

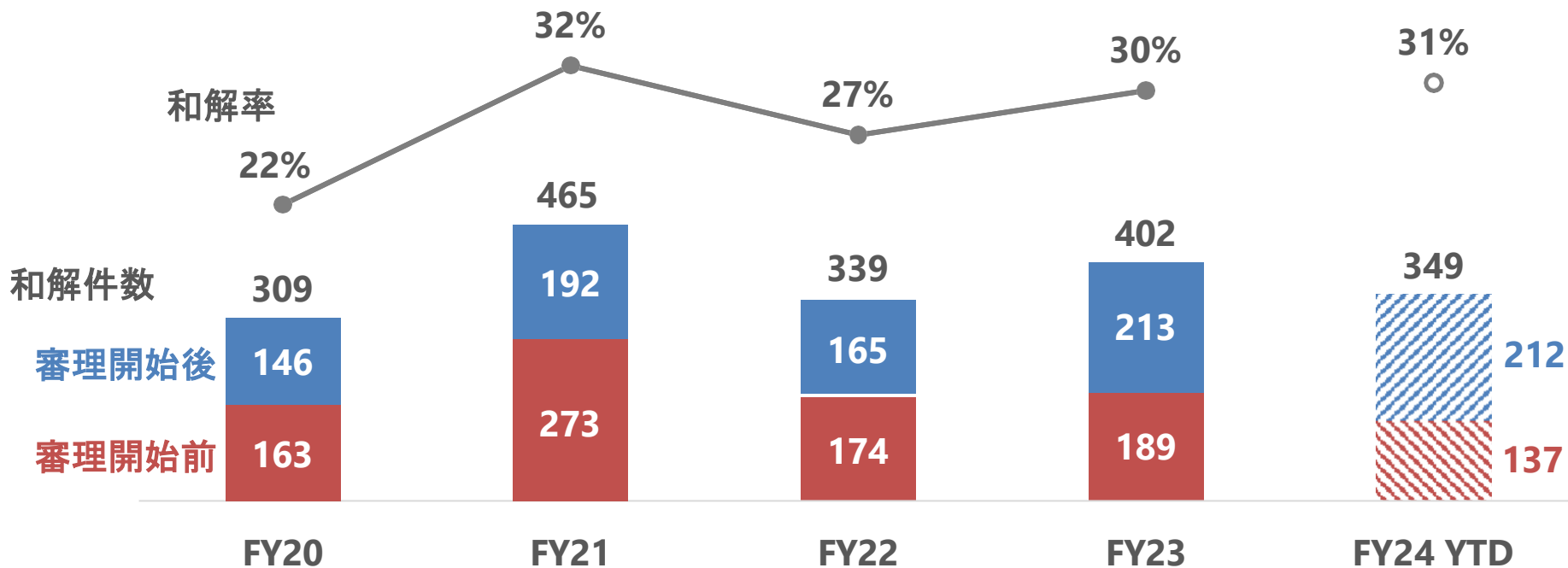
(24年度8月まで: 2023年10月1日～2024年8月31日)



技術分野別の審理開始率は、審理開始された請願を、審理開始についての決定(審理開始された請願と審理開始を拒否された請願の合計)で割ったもの。再審理請求に対する審理開始についての決定の結果は除く。

和解件数及び和解率

(20年度～24年度8月:2019年10月1日～2024年8月31日)



和解率は、和解件数合計を、各年度に確定した件数（審理開始拒否、和解、却下、拒絶の判断が請求された案件、最終書面決定）のうち、併合審理案件を除いた和解件数で割ったもの。



長官レビュー

長官レビュー

United States v. Arthrex, Inc., 141 S. Ct. 1970, 1986 (2021): 長官は、「PTABの最終決定をレビューすることができ、レビューに際しては、PTABに代わって(自ら)決定を下すことができる」。

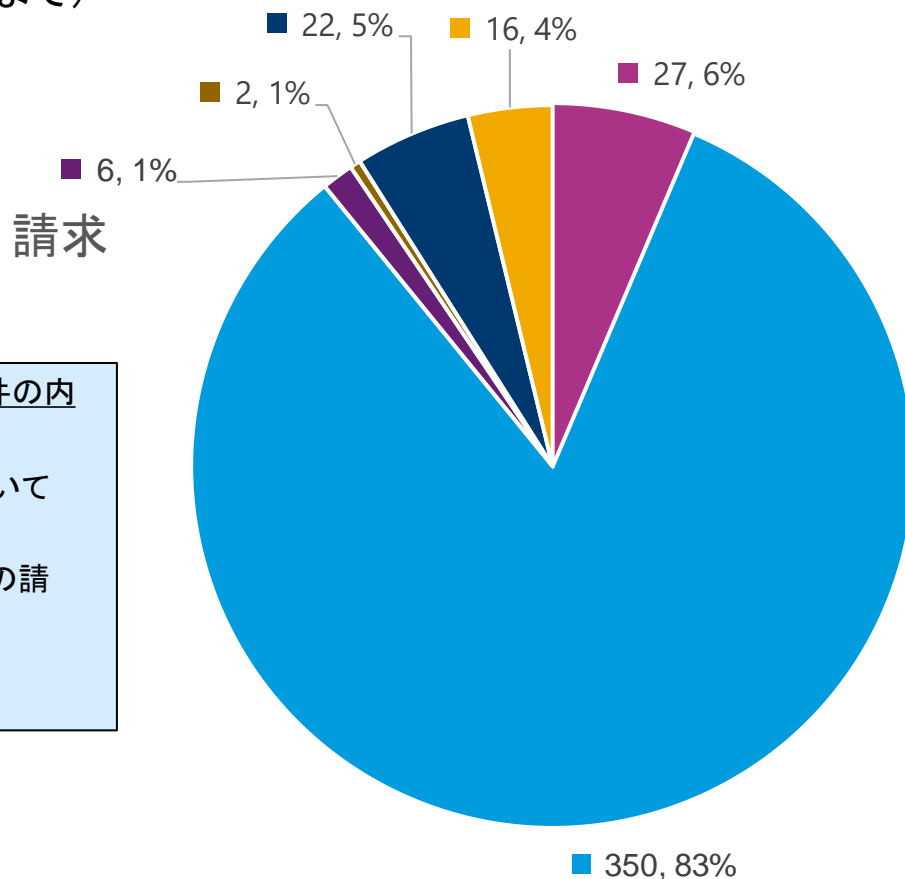
現行の暫定長官レビュー・プロセス：

- 当事者は、以下についての長官レビューを請求することができる：
 - 審理開始に関する決定、
 - 最終書面決定、又は
 - 上記いずれかの再審理の請求を認容する決定。
- 当事者は、長官レビュー又はPTABによる再審理を請求することができるが、その両方を請求することはできない。
- 長官は、*自発的に*長官レビューを開始することができる。

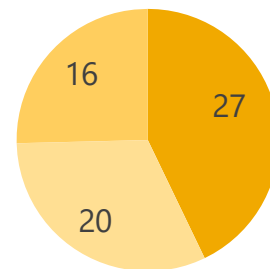


長官レビュー:統計

(2024年9月15日まで)



認容



- 当事者による請求 (27)
- 長官が自発的に (20)
- 先例意見パネル(POP)からの変更 (16)

要件を満たす請求407件の内訳:

- 最終書面決定についての請求 156件
- 審理開始についての請求 133件
- *Arthrex*後の限定的差し戻し 118件



PTABによる支援活動

PTABによる支援活動: バーチャル・プログラム

- ボードサイド・チャット・ウェビナー
 - PTABにおけるベストプラクティスを扱い、参加者からの質問に回答するシリーズ
 - www.uspto.gov/patents/ptab/events/boardside-chats
- 発明者向けウェビナー
 - 個人発明家及びPTAB実務の初心者向けにPTAB手続の基本を取り上げるシリーズ
 - www.uspto.gov/patents/ptab/events/inventor-hour



PTABによる支援活動：キャリアアップの機会

- PTABリーガル・エクスペリエンス・アドバンスメント・プログラム (LEAP)
 - PTABでの手続きにおいて、経験の浅い代理人に研修及び口頭弁論の機会を提供
 - イベント
 - LEAP mock argument trilogy (模擬口頭弁論)
 - LEAP to Chambers (裁判官室向け)
 - LEAP to Law Schools (ロー・スクール向け)
 - www.uspto.gov/LEAP



PTABによる支援活動：法的支援

- PTABプロボノ・プログラム
 - PTABでの手続において無償の法的支援を提供する目的で、資金不足の発明者とボランティアの特許専門家をマッチング
 - 現在、査定系審判について受け付け中
 - www.uspto.gov/PTABprobono
- PTABエデュケーション・クリニック
 - PTABでの手続きに関して質問がある一般公衆に対し、無償で教育を提供
 - www.uspto.gov/patents/ptab/education-clinic



